

■ 新教育の開拓者

和田 喜八郎

わだ きはちろう

出身地 北秋田市（旧鷹巣町）

1872年（明治5年）～1936年（昭和11年）

秋田県師範学校長として国際的視野に立った師範教育の改革を实践、多くの優れた教育者を育てる。その教育観と教授法は、若い教諭時代から「進歩的
教育の先駆」と激賞される。著書に『各科教授要義』がある。



年譜

- 1872年 北秋田市（旧鷹巣町）に生まれる。
- 1900年 高等師範学校卒業。
- 1901年 『各科教授要義』を出版。
- 1903年 清国四川省成都高等学堂の招待に応じ、渡清。
- 1914年 北海道函館師範学校校長となる。
- 1919年 沖縄師範学校校長となる。
- 1921年 宮城県第一高等女学校校長となる。
- 1924年 秋田県師範学校校長となる。
- 1927年 秋田県教育会会長となる。
- 1936年 秋田市で没。63歳。